

(別紙5)

(表面) 縦 149 mm×横 200 mm (横二つ折りで縦 149 mm×横 100 mm)

ジェネリック医薬品に切り替えるときには

「お試し調剤」から始めてみましょう

お試し調剤(分割調剤)でお願いすれば、試験的に使うことができます。

体調の変化に注意しましょう

服用し始めたときは、体調などの変化に注意して、以前と異なるときは、すぐに医師や薬剤師と相談しましょう。

禁無断転載 ©東京法規出版
HE152560-M19

医師・薬剤師の先生へジェネリック医薬品でお願いします。

- 変更可能であればジェネリック医薬品(後発医薬品)へ変更をお願いします。
- このカードは、保険証・診察券などと一緒にお願いします。

氏 名

希望表示カード付き ジェネリック医薬品の利用と普及にご協力をお願いします



ジェネリック医薬品が普及していくと…

- 医療費の節減になります
- 医療保険制度の安定につながります
- 医療費の自己負担額も軽減する場合があります

山口県後期高齢者医療広域連合

(裏面)

ジェネリック医薬品とは

ジェネリック医薬品(後発医薬品)は、最初に作られた薬(先発医薬品:新薬)の特許終了後に、厚生労働省の認可のもとで製造・販売された薬です。

- 新薬と有効成分が同じなので、同等の効果が得られます。
- 開発コストが少ない分、新薬より約2〜7割も安価*です。
- ずっと使われてきた薬なので、安心です。

*日本ジェネリック医薬品・バイオシミラー学会資料による

留意していただきたいこと

- すべての薬にジェネリック医薬品があるわけではありません。
- 最初に作られた薬とジェネリック医薬品では、有効成分以外の成分、医薬品の形や大きさの違いがあり、治療内容・体質等によっては特定の薬が適さない場合もあります。
- 薬代が下がっても、自己負担額が新薬の使用時と変わらない場合もあります。
- ジェネリック医薬品を取り扱っていなかったり、取り寄せになることもあります。

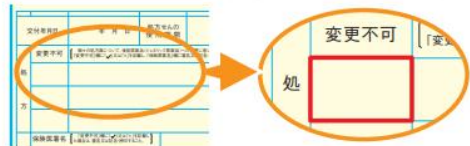
お薬代は薬剤師にご相談ください

ジェネリック希望カードの使い方

切り取って、保険証や処方せんなどと一緒に提出しましょう。

1 薬局で処方薬をもらう場合(院外薬局)

処方せんにあるジェネリック医薬品への「変更不可」の欄に、チェックなどがなければ、切り替えることができます。



2 病院内でお薬をもらう場合(院内薬局)

診察券などと一緒に希望カードを出すか、お医者さんに相談してみましょう。

後発医薬品

ジェネリック医薬品希望カード

私はジェネリック医薬品を希望します。